

# 空から見る多摩丘陵の地形の 凹凸・環境・防災・の暮らし

航空レーザ計測技術を使って、多摩丘陵の地形の凹凸から見えてくる生物多様性、防災へのヒント、人の暮らしなどについて説明していきます。

## 第1回 2019/2/13 (水) 多摩丘陵の地形と生物の関係を診る

講師 ●松沢孝晋 (アジア航測(株)CSR推進室)

多摩丘陵の地形の凹凸と水辺の関係について、トンボの生態的特性から探っていきます。意外と知られていない“**トンボのヒミツ**”がわかります。



## 第2回 2019/2/20 (水) 多摩丘陵の地形の凹凸を測る、診断する

講師 ●千葉達朗 (アジア航測(株)先端技術研究所)

地形の凹凸を詳細に、わかりやすく表現する**赤色立体地図**から見えてくる“**多摩丘陵のヒミツ**”についてお話しします。

●足立勝治 (アジア航測(株)内部監査室)

多摩丘陵の地形の凹凸や丘陵形成の原理などを地質学の目線で診ていきます。また、**地形と人の暮らし**についてお話しします。



## 第3回 2019/2/27 (水) 身近な防災を知ろう

講師 ●山口一彦 (アジア航測(株)総合企画室)

東日本大震災を体験し、現場で復旧から復興に携わり、**震災から得た考えや教訓**などをお話しします。

●山口直樹 (アジア航測(株)CSR推進室)

多摩川や鶴見川で発生した災害を通して、身近に起こり得る**災害から身を守るためのヒント**をお話しします。

●太田猛彦 (東京大学名誉教授・かわさき市民アカデミー学長)

防災力を高めるためには**日ごろの備えと災害の予知**が必要です。その基礎となる**自然現象の調査・研究の重要性**を解説します。



- ・時間：第1回・第2回 15時00分～16時30分 第3回 15時00分～17時00分
- ・定員：40名 (申込：先着順) ・受講料：各回 1,000円 (税込)
- ・会場：アジア航測株式会社新百合本社4F (4-5会議室) ※裏面の地図をご参照ください。

☆お申込み — 切らずにそのまま送信してください。

ふりがな	申込日			月	日
氏名	受講希望日に○をつけてください				
電話番号 (携帯でも可)	2/13 (水)	2/20 (水)	2/27 (水)		
FAX	※受講料は当日会場受付にて申し受けます。				
住所 〒	—				

※ 裏面に講師の紹介、問い合わせ先、申し込み方法、詳細地図を記載しています。

## ☆講師の紹介

- ◆第1回 ●松沢孝晋（アジア航測(株)CSR推進室）  
温帯～熱帯のトンボを追い求めるトンボ研究家  
日本トンボ学会総務幹事・蜻蛉研究会編集委員・学際交流視察研究会委員
- ◆第2回 ●千葉達朗（アジア航測(株)先端技術研究所）  
火山学者。赤色立体地図の発明者で、専門は火山地形・地質、岩石、防災等  
日本大学文理学部非常勤講師・日本火山学会副会長
- 足立勝治（アジア航測(株)内部監査室）  
地形・地質のスペシャリスト  
元早稲田大学創造理工学部非常勤講師・日本応用地質学会応用地形学研究部会
- ◆第3回 ●山口一彦（アジア航測(株)総合企画室）  
環境と人間のよりよい関係を追い求める環境・防災コンサルタント  
山形大学農学部非常勤講師・日本環境アセスメント協会セミナー委員
- 山口直樹（アジア航測(株)CSR推進室）  
世界を飛び回る防災コンサルタント  
元アジア防災センター主任研究員・元ドミニカ共和国立森林学校技官
- 太田猛彦（認定NPO法人かわさき市民アカデミー学長）  
森林水文学、治山・砂防学、森林環境学などの研究・教育の第一人者  
東京大学名誉教授・日本学術会議会員・林政審議会委員

## ☆申し込み方法—問い合わせ及び申し込み先

認定NPO法人かわさき市民アカデミー事務局

電話044-733-5590（平日9時～16時）・FAX 044-722-5761

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ3F

申し込み書に記入いただき、FAXまたは郵送で、上記、問い合わせ・申し込み先まで送付してください。直接ご持参も可。

## ☆会場（アジア航測株式会社）へのアクセス・地図



### ◆会場

アジア航測株式会社新百合本社4-5  
会議室

川崎市麻生区万福寺1-2-2新百合トウ  
エンティワン

### ◆アクセス

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分。駅自由通路北口の階段を下り、線路沿いに小田原方面へ直進した突き当たりのビル「新百合トウェンティワン」の4F（アジア航測(株)4-5会議室）。



← から見た新百合トウェンティワン